

公益財団法人 朝鮮奨学会

2022年度事業計画書

I. 公益目的事業

1. 奨学金給付事業

奨学生種類別の月額給付金額、人数、年間支給予定額は、下表のとおりである。

奨学生の種類		月額(円)	人数(人)	年度支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	750	90,000,000
大学奨学生		25,000	770	231,000,000
大学院奨学生	修士・専門職課程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計			1,630	391,800,000

奨学生募集については全国の高校・大学と関連機関に募集要項を送付し、本財団ホームページ及び会報誌による広報等を通して周知する。

また、奨学金応募をすべてインターネット受付に移行する。

奨学生選考は書類審査及び必要に応じて面接審査を実施し、選考委員会において行う。

奨学金給付は年3回、奨学生個人の口座へ4カ月分ずつ振り込む。

2. 学生支援及び学術奨励事業

1) 奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上に資するために、次の行事を開催する。

- ・奨学生歓迎会(6~7月) ・母国語講座(8月、3月) ・交流会、懇談会(9~12月)
- ・講演会、教養講座(10~1月) ・卒業生歓送会(2月)
- ・高校奨学生サマーキャンプ(8月) ・高校奨学生文化祭(12月)

2) 大学院奨学生間の学術交流及び情報交換の場として、大学院奨学生懇談会を開催し研究紹介を行う(10~11月)。

3) 奨学生等への本財団所有の民族楽器・衣装、視聴覚資料等の貸し出し。

4) 図書室の運営。

5) 会報誌「セフルム」発刊(2月)。

6) 本財団の歴史資料集編纂。

※新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底するとともに、行事などについては感染拡大状況によって延期または中止する。

II. 収益事業

奨学事業財源である新宿「本館ビル」、代々木「別館ビル」、「関西奨学会館ビル」のサービス充実に努め、収益の確保を図る。本年度は本館ビルにおいて一部区画のリニューアルを実施するとともに、別館ビルにおいて増圧給水ポンプを更新する。

以 上

2022年度 収支予算書(正味財産増減ベース)
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	200,000				200,000
基本財産受取利息	200,000				200,000
特定資産運用益	140,000	2,000,000			2,140,000
特定資産受取利息	140,000	2,000,000			2,140,000
事業収益		1,122,768,000			1,122,768,000
不動産賃貸事業収益		1,122,768,000			1,122,768,000
雑収益	800,000	564,000	30,000		1,394,000
受取利息	0	0			0
雑収益	800,000	564,000	30,000		1,394,000
経常収益計	1,140,000	1,125,332,000	30,000	0	1,126,502,000
(2)経常費用					
事業費					
役員報酬	29,200,000	3,650,000			32,850,000
給料手当	64,835,000	5,580,000			70,415,000
臨時雇賃金	1,000,000	0			1,000,000
役員退職引当金繰入額	2,597,000	324,000			2,921,000
退職給付費用	4,572,000	355,000			4,927,000
福利厚生費	14,815,000	1,280,000			16,095,000
会議費	310,000	0			310,000
会場費	2,270,000	0			2,270,000
旅費交通費	11,370,000	600,000			11,970,000
通信運搬費	3,400,000	300,000			3,700,000
減価償却費	3,200,000	82,300,000			85,500,000
消耗什器備品費	1,800,000	200,000			2,000,000
消耗品費	2,140,000	50,000			2,190,000
保守修繕費	1,940,000	15,360,000			17,300,000
長期前払費用償却	1,000,000	0			1,000,000
印刷製本費	3,000,000	0			3,000,000
光熱水料費	0	124,000,000			124,000,000
賃借料	212,000	0			212,000
保険料	0	1,550,000			1,550,000
諸謝金	2,350,000	0			2,350,000
租税公課	5,425,000	173,280,000			178,705,000
支払奨学金	391,800,000	0			391,800,000
保守管理委託費	0	115,020,000			115,020,000
野外活動費	4,800,000	0			4,800,000
支払手数料	1,060,000	4,020,000			5,080,000
新聞図書費	1,580,000	5,000			1,585,000
記念品費	250,000	0			250,000
諸会費	0	48,000			48,000
渉外費	300,000	400,000			700,000
支払利息	30,000	941,000			971,000
雑費	480,000	65,000			545,000
事業費計	555,736,000	529,328,000	0	0	1,085,064,000
管理費					
役員報酬			3,650,000		3,650,000
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			2,500,000		2,500,000
給料手当			4,685,000		4,685,000
役員退職引当金繰入額			324,000		324,000
退職給付費用			322,000		322,000
福利厚生費			1,205,000		1,205,000
会議費			500,000		500,000
旅費交通費			730,000		730,000
通信運搬費			120,000		120,000
減価償却費			320,000		320,000
消耗什器備品費			200,000		200,000
消耗品費			150,000		150,000
保守修繕費			100,000		100,000
光熱水料費			0		0
賃借料			24,000		24,000
保険料			0		0
諸謝金			3,500,000		3,500,000
租税公課			545,000		545,000
支払手数料			70,000		70,000
新聞図書費			20,000		20,000
印刷製本費			0		0
渉外費			2,500,000		2,500,000
支払利息			3,000		3,000
雑費			30,000		30,000
管理費計	0	0	21,498,000	0	21,498,000
経常費用計	555,736,000	529,328,000	21,498,000	0	1,106,562,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-554,596,000	596,004,000	-21,468,000	0	19,940,000
基本財産評価損益等					
特定資産評価損益等					
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-554,596,000	596,004,000	-21,468,000	0	19,940,000
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外費用					
経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-554,596,000	596,004,000	-21,468,000	0	19,940,000
他会計振替額	564,048,000	-585,516,000	21,468,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,452,000	10,488,000	0	0	19,940,000
法人税、住民税及び事業税		3,671,000			3,671,000
当期一般正味財産増減額	9,452,000	6,817,000	0	0	16,269,000
一般正味財産期首残高	1,251,787,000	1,873,025,000	11,508,000	0	3,136,320,000
一般正味財産期末残高	1,261,239,000	1,879,842,000	11,508,000	0	3,152,589,000
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,000	193,083,000	600,000	0	399,879,000
指定正味財産期末残高	206,196,000	193,083,000	600,000	0	399,879,000
III 正味財産期末残高	1,467,435,000	2,072,925,000	12,108,000	0	3,552,468,000

(注) 特定費用準備資金の積立等(12,652,000円)を行う。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

当事業年度における借入れの予定なし。

2 設備投資の見込みについて

事業名	設備投資の内容	支出予定額	取得資金の用途又は 資金調達方法
収益事業	本館ビル一部区画 リニューアル工事	156,800,000 円	ビルリニューアル引当資産 の取崩し他
収益事業	別館ビル 増圧給水ポンプ更新	2,000,000 円	流動資産より支出